

★センターからのお知らせ★

◆世界エイズデー in Yokohama 2016 終了しました!

日時: 2016 年 11 月 26 日 (土) 11:00~16:30
会場: 新都市プラザ (横浜駅東口)
主催: 横浜 AIDS 市民活動センター
参加団体: アジアの女性と子どもネットワーク、一般社団法人神奈川県臨床検査技師会、公益財団法人横浜 YMCA、認定 NPO 法人 AIDS ネットワーク横浜、認定 NPO 法人 SHIP
参加人数: 延べ 1281 人



左) 新企画: HIV に関する意識調査を、主に 10 代~30 代を対象に実施しました! 質問に答えてもらいながら、HIV の基礎知識をお話しすることができました!

下) 毎回人気のワークショップコーナー。参加者には HIV・エイズへの理解と支援のシンボル・レッドリボンを作って持ち帰ってもらいました!



◆啓発パンフレット・チラシのご案内

横浜 AIDS 市民活動センターは横浜市内でエイズに関連する活動を行う学校・団体・ボランティアに啓発パンフレット・チラシ等を無料で配布しています。エイズ以外に性感染症・性に関する内容など様々な種類があります。お気軽にご相談ください。



NPO/NGO 情報

左) SHIP にじいろキャンピ 性的マイノリティの青少年支援 (認定 NPO 法人 SHIP)

中) LAP Positive TALK HIV 陽性者支援 (NGO LAP)

右) 老後が気になりますか? 性的マイノリティの老後支援 (NPO 法人パープルハンズ)

横浜市健康福祉局健康安全課発行
左) 20 代、30 代に「梅毒」流行中! 右) そうだ! 検査へ行こう!

◆平成 29 年度青少年向け啓発事業の募集について

横浜 AIDS 市民活動センターが行う平成 29 年度青少年向け啓発事業の応募受付は、平成 29 年 3 月初旬~を予定しています。(応募要項は 2 月下旬にセンター HP 掲載予定、横浜市立の小中高には要項を送付します)

【青少年向け啓発事業とは】

横浜市内の学校及び団体の青少年(小学生高学年・中学生・高校生)を対象に、エイズについての正しい知識の普及及び患者・感染者への理解を図るために、センターが委託した NPO/NGO 等から講師を派遣し、エイズに関する講演会やワークショップを無料で実施します。

お問い合わせ: 横浜 AIDS 市民活動センター TEL 045-650-5421

HIV・エイズ、性感染症の正しい知識・最新情報をわかりやすく解説!

おーぷん

URL <http://www.yaic.gr.jp/>



発行: 横浜 AIDS 市民活動センター
公益財団法人横浜 YMCA が横浜市から事業を受託しています。

〒231-0015 横浜市中区尾上町 3 丁目 39 番
地尾上町ビル 9F / TEL: 045-650-5421
FAX: 045-650-5422 / E-mail: info@yaic.gr.jp
平日: 13:00~20:00 / 土・祝: 10:00~17:00
休館: 日 / 火
監修: 横浜市健康福祉局健康安全課

特集 デートDV~恋人同士の間で起こる暴力

性・エイズに関する学習会 2017 ~いま、保健室で起きていること~

第 1 回 子どもたちを取り巻くデート DV の現状

日時: 2017 年 3 月 25 日 (土) 10:00~11:30

講師: 認定 NPO 法人エンパワメントかながわ

内容: 10 代の子どもたちにも起きているデート DV。暴力のない社会の実現をめざし、一人ひとりがとっても大切であることを伝えるために、学校における子どもたちへの予防教育、行政・企業・PTA 等への研修・講演等に取り組んでいる NPO から専門講師をお招きし、デート DV の現状についてお話しいただきます。

第 2 回 感染症にまつわる都市伝説、これってホント?

日時: 2017 年 3 月 25 日 (土) 13:00~14:30

講師: 山田雅子さん (早稲田速記医療福祉専門学校看護科、AIDS 文化フォーラム in 横浜運営委員、平成 23 年度かながわレッドリボン賞受賞)

内容: 感染症 (HIV、ノロウイルス、ジカ熱、デング熱など) については、あたかも事実であるかのようにささやかれ伝えられているけれど実際には根拠がない疑問や噂が色々あります。看護学生へアイディア溢れた性感染症教育を実践している講師から、誤った情報に惑わされずに感染症と付き合い方をお話しいただきます。

会場: 横浜 AIDS 市民活動センター

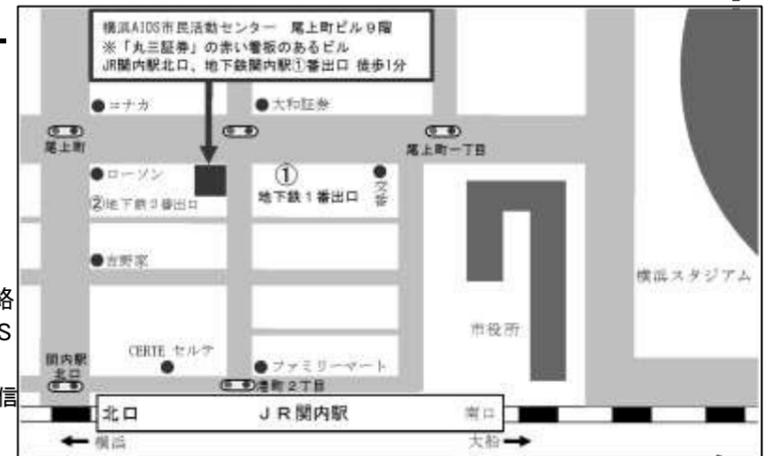
横浜市中区尾上町 3 丁目 39 番地尾上町ビル 9F
JR 関内駅北口 / 地下鉄関内駅 1 番出口より徒歩 1 分
丸三証券の赤い看板のあるビルの 9 階です。

各回定員: 15 人 事前申込制

費用: 無料

申込方法: 件名に「講座申込」、本文にお名前・ご連絡先・参加希望の講座をご記載の上、以下の横浜 AIDS 市民活動センターの E-mail か FAX までお送りください。(受付後、折り返しご連絡いたします。1 週間以上も返信がない場合はお手数ですがお電話ください。)

E-mail info@yaic.gr.jp
FAX 045-650-5422



講座に関するお問い合わせ:
横浜 AIDS 市民活動センター TEL 045-650-5421

デートDVは身近な問題！

思春期になると、誰かを好きになる経験をする人が増えてきます。なかには、交際相手ができる人もいます。好きな人との時間は楽しいだけでなく、悲しかったりケンカしたりなど、色々な経験をしますが、そんな時間を繰り返しながらお互いのことをより理解するようになっていきます。でも、以下のような気持ちを抱いた経験のある人はいませんか？

恋人なんだから、彼・彼女が自分の言うことを聞くのは当たり前。

きらわれたくないから、逆らったりしないようにしよう。つらいことがあっても、自分が我慢すればいいし。

自分が悪いから…彼・彼女が怒る。怖いけど、アレコレ文句を言うのは自分のことをとても愛してくれているからだよ。

こうした気持ちを抱いたことのある人は少なくないかもしれませんが、これは本当に『大切にされている・大切にしている関係』でしょうか？

→「相手に支配されている、または、相手を支配している」可能性があります。ここから暴力（DV=ドメスティックバイオレンス）が始まってしまうことがあります。

◆ケンカとは違う！デートDV

恋人同士の間で起こる暴力をデートDVといいます。

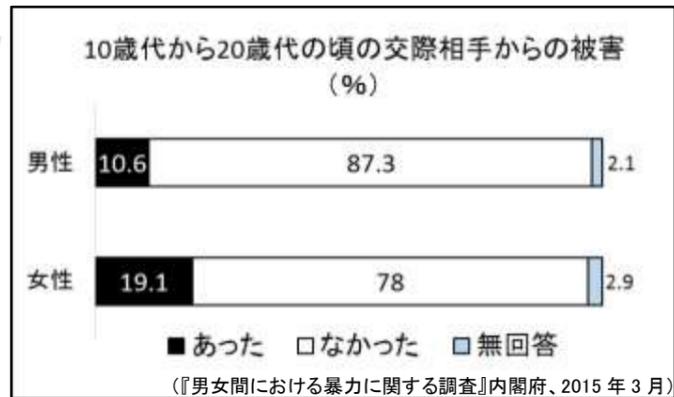
2人の関係が対等でお互いに自分の気持ちを言いあえるケンカとは違い、デートDVは、どちらかが暴力を使って相手を思い通りにする（支配する）こと。暴力をふるわれると、怖くて「自分の気持ち」が言えなくなります。

（参照『デートDVを知っていますか？』世田谷区）

◆10代・20代にも起こっている！



国の調査（2015年）によると、10代から20代の頃の交際相手から暴力を受けた経験のある女性は約5人に1人、男性は約9人に1人でした。



◆なぐる・ける だけではない！

暴力とは、身体への暴力（なぐる・ける）をイメージしがちですが、様々な形があります。代表的なケースを紹介します。

身体的暴力

なぐる ける 物を投げる
やけどさせる 突き飛ばす

精神的暴力

大声でどなる・ののしる おどす
無視し続ける 暴言をはく

経済的暴力

お金を返さない 質がせる

性的暴力

無理やり性的な行為を強要する
避妊・性感染症予防に協力しない
アダルトビデオなどを無理やりみせる

行動の制限

友人・知人との付き合いを制限したり、連絡先を削除したりするなどして監視する

暴力を“愛情”と誤解している場合や、加害者が暴力をふるった後に急に優しくなったり謝ってきたりする場合も多く、被害者も加害者もその行動が“暴力”だと気付いていないケースは多いです。

特集 デートDV ～恋人同士の間で起こる暴力～

恋人同士・ステキな関係とは

一人ひとり大切にされるべき存在です。暴力がある関係は決して『大切にされている・大切にしている』関係ではありません。

2枚の絵の2人の雰囲気くらべてみよう
・2人はどういう状態？
・2人の気持ちは？
・大切にしているのはどちらかな？

◆ステキな関係になるために大切なこと

暴力を認めない

どんな事情があっても暴力をふるっていいという理由にはなりません。暴力によらない解決法があるはず！

自分のことを大切に

暴力をふるわれてもいい人など一人もいません。嫌なことは「No!」と言いましょ。自分の気持ち・からだを大切に！

相手のことも大切に

相手への思いやりの心をもちましょ。相手と自分は違います。意見や考えを押しつせず、相手の話に耳を傾けましょ。伝えたいことは言葉できちんと伝える努力をましょ！

（参照『人と人とのよりよい関係をつくるために 交際相手とのすてきな関係をつくっていくには』内閣府、2016年11月）

デートDVについて相談できるところ・情報を入手できるところ

相手を自分の思い通りにすることはできません。『自分が我慢しなきゃ』と思う必要もありません。デートDVかも!?と思ったら一人でかかえこまずに相談してみましょう。身近な人に相談しにくいときは専門相談窓口を利用できます。違うかも、ささいなことだから…など気にする必要はありません。どんなことでも大丈夫。

◆相談する デートDV110番

電話相談 TEL：0120-51-4477 土曜 14:00～18:00 火曜 18:00～21:00（年末年始除く）

URL：http://ddv110.org デートDVかどうかチェックできるリストもあります

◆学ぶ デートDV防止 スプリング・フォーラム2017

日時：2017年3月19日（日）10:00～16:20 参加費4,000円（学生無料）定員380名

会場：フォーラム（男女共同参画センター横浜）ホール（JR・地下鉄戸塚駅徒歩5分）

◆本や資料を探す 横浜 AIDS 市民活動センター（JR・地下鉄関内駅徒歩1分、TEL：045-650-5421）

本は貸出OK、センター内にあるチラシは自由に持っていきます、イベント情報も随時更新！